

様式 5

補助金・交付金チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	函館市福祉のまちづくり施設整備費補助金	開始 年 度	平成15年度
団 体 名			
助成の根拠既定等 (条例・規則・要綱等)	函館市福祉のまちづくり施設整備費補助金交付要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	本市の区域内の公共的施設を対象に、障がい者、高齢者等が安全かつ円滑に利用することができるようにするための改修または増築等の工事を行う場合に、整備する箇所・内容に応じ補助するもの。
目 的	(目 的) 函館市福祉のまちづくり条例に基づき、本市の区域内において、障がい者、高齢者等が安全かつ円滑に利用することができるよう公共的施設を改修または増築等を行うため。
・ 効 果	(効 果) 本市の公共的施設のバリアフリー化が促進され、障がい者、高齢者等が安全かつ円滑に利用することができるようになり、延いては障がい者、高齢者等の社会参加の促進に繋がる。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金		計
		市	その他					
収 入	26	1,540		2,379				3,919
	27	1,120		1,574				2,694
	28	0						0
	29	500		6,304				6,804
	30	980		1,410				2,390
支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等			計
	26			3,919				3,919
	27			2,694				2,694
	28			0				0
	29			6,804				6,804
	30			2,390				2,390

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	函館市福祉のまちづくり施設整備費補助金
----------------	---------------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	☒ ☒ ☒	☐ ☐ ☐	公共的施設において、高齢者、障がい者、子ども等、すべての人が安全かつ円滑に利用できる構造の施設整備を目指している。 また、実際の補助申請には至っていないが、相談は、毎年数件から十数件あり、バリアフリー整備に対する市民ニーズは高いものと考ええる。
2	必要性(補助しなければならない事業であるか)	☒	☐	既存の公共的施設にあつては、すべての人が安全かつ円滑に利用できる整備を推進するためには、一定程度、行政が主体となって、工事費用の一部を支援しながら進めていく必要があると考える。
3	自主性(自主自立に向け努力しているか)	☒	☐	事業実施にあたっては、自己資金の調達やスケジュール調整などが必要であり、申請者において計画的な補助の利用が求められるものである。
4	有効性(他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	☒	☐	工事費に対する支援のため、補助金の支出以外の有効な手段はないと思われる。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	☐	
2	補助金等の使途は適切である	☐	
3	積算基準は定められている	☐	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	☐	
5	前年度繰越金は生じていないか	☐	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	☐	
7	経常経費の節減に努めているか	☐	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	函館市福祉のまちづくり施設整備費補助金
----------------	---------------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)

各年度の相談件数, 申請件数, 総事業費, 補助金額を指標とする。

(達成状況)

年度	相談件数	申請件数	総事業費	補助対象経費	補助金額
28	2件	0件	—	—	—
29	3件	1件	6,804千円	1,000千円	500千円
30	5件	1件	2,390千円	1,983千円	980千円

※継続事業は, 直近の実績 新規事業は, 効果のみ記載してください。

(評価) 十分効果をあげている ☐ 一定の効果をあげている ☒ 効果が疑問である ☐ その他 ☐	(理由) 補助に関する相談は毎年一定程度あり, 補助制度に対するニーズは高いと考えられる。しかしながら, 建物の配置や構造から整備基準に則した整備が難しく, 補助に繋がらないケースが多い。
--	--

○今後の方向性

☒ 現行のまま補助を継続 ☐ 見直したうえで補助を継続 ☐ 廃止 ☐ その他	(見直しの内容) (見直しの時期)
(廃止の理由) (廃止の時期)	(その他の内容)

○終期の設定

終期設定 令和3年度	☐ 終期到来により廃止 ☒ 終期到来時に再検討	次回チェック年度(予定) 令和3年度
--------------------------	---	----------------------------------